

2. 文化芸術

(1) 文化芸術活動への参加頻度

◇「半年に1～2回程度」が2割強

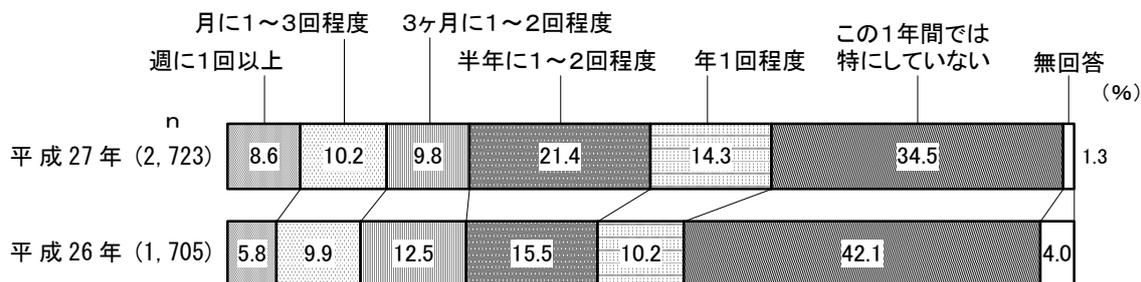
市は、今後10年間の文化芸術分野の基本的な方針となる、「(仮称)文化芸術振興計画」を現在策定しています。そこで、本調査では、市民の皆さんの文化芸術に対する考えや現状についてお伺いし、計画策定の際の基礎資料として活用いたします。

※ 本質問における、「文化芸術」とは、以下の分野を指します。

分野	具体例
音楽（ポップスを除く）	オペラ・オーケストラ・合唱・吹奏楽・ジャズなど
ポップス	J-POP（日本の若者向けポピュラー音楽）など
美術	絵画・版画・彫刻・工芸・陶芸・書・写真など
メディア芸術	映画・マンガ・アニメーション・メディアアートなど
伝統芸能	歌舞伎・落語・車人形・雅楽・能楽など
歴史的な建物や遺跡	建造物・史跡・名勝など
文学	小説・詩・短歌・俳句など
生活文化	茶道・華道・書道・囲碁・将棋など
演劇	現代演劇・ミュージカル・人形劇など
舞踊	日本舞踊・バレエ・コンテンポラリーダンスなど
芸能	落語・講談・浪曲・漫才など

問5 あなたは、この1年間にどのくらいの頻度で文化芸術活動に参加（観賞も含みます）しましたか。（○は1つだけ）

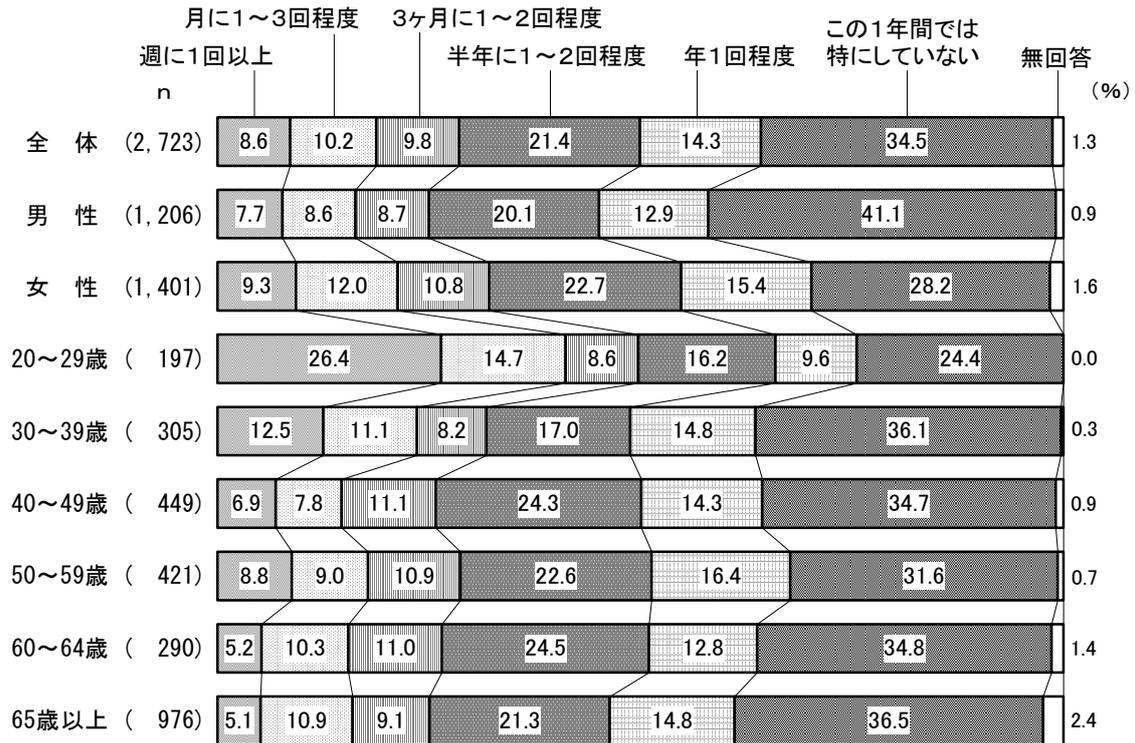
図2-1-1 文化芸術活動への参加頻度－全体、経年比較



この1年間にどのくらいの頻度で文化芸術活動に参加したか聞いたところ、「半年に1～2回程度」(21.4%)が2割強、「年1回程度」(14.3%)が1割台半ばとなっている。「この1年間では特にしていない」(34.5%)は3割台半ばとなっている。

前回調査と比較すると、「半年に1～2回程度」(21.4%)は5.9ポイント増加している。一方、「この1年間では特にしていない」(34.5%)は7.6ポイント減少している。(図2-1-1)

図2-1-2 文化芸術活動への参加頻度－性別・年齢別

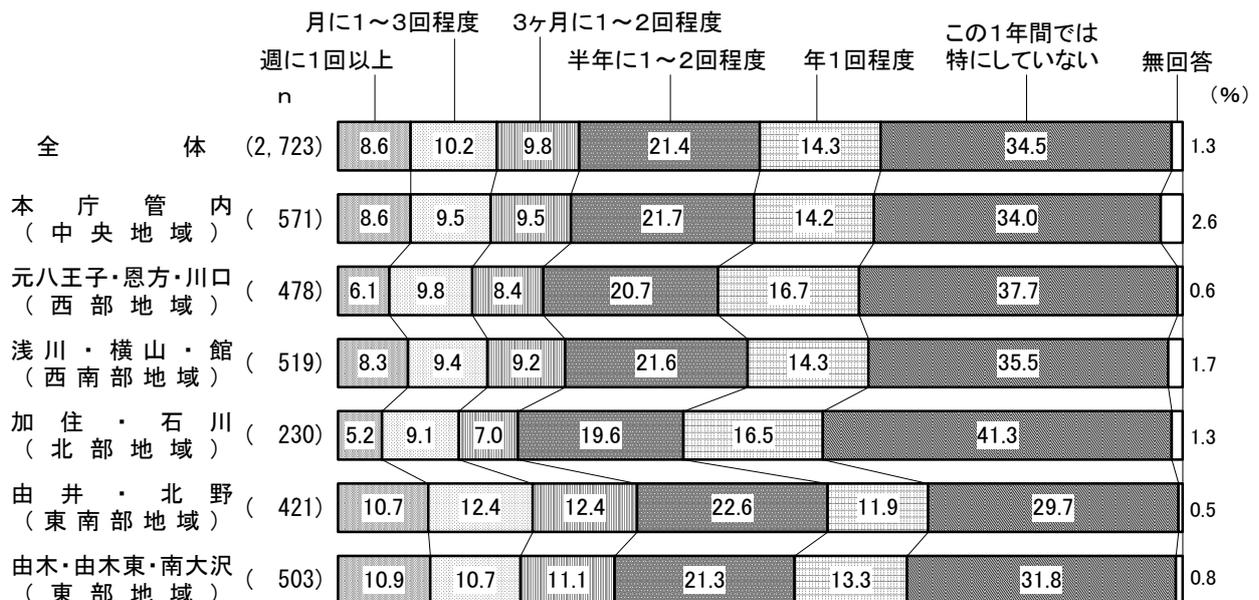


性別にみると、「この1年間では特にしていない」は男性（41.1%）が女性（28.2%）より12.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「週に1回以上」は20~29歳（26.4%）で3割近くと多くなっている。

(図2-1-2)

図2-1-3 文化芸術活動への参加頻度－居住地域別



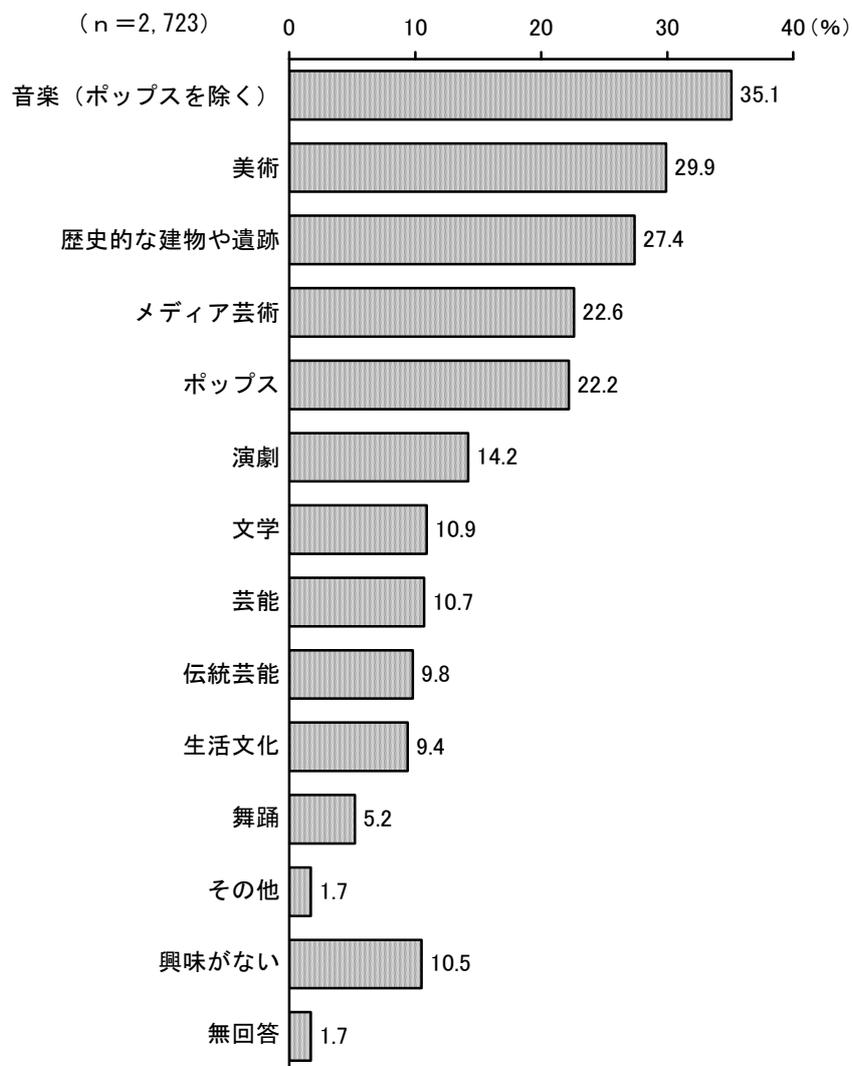
居住地域別にみると、「この1年間では特にしていない」は加住・石川（北部地域）（41.3%）で4割強と多くなっている。(図2-1-3)

(2) 文化芸術について興味のある分野

◇「音楽（ポップスを除く）」が3割台半ば

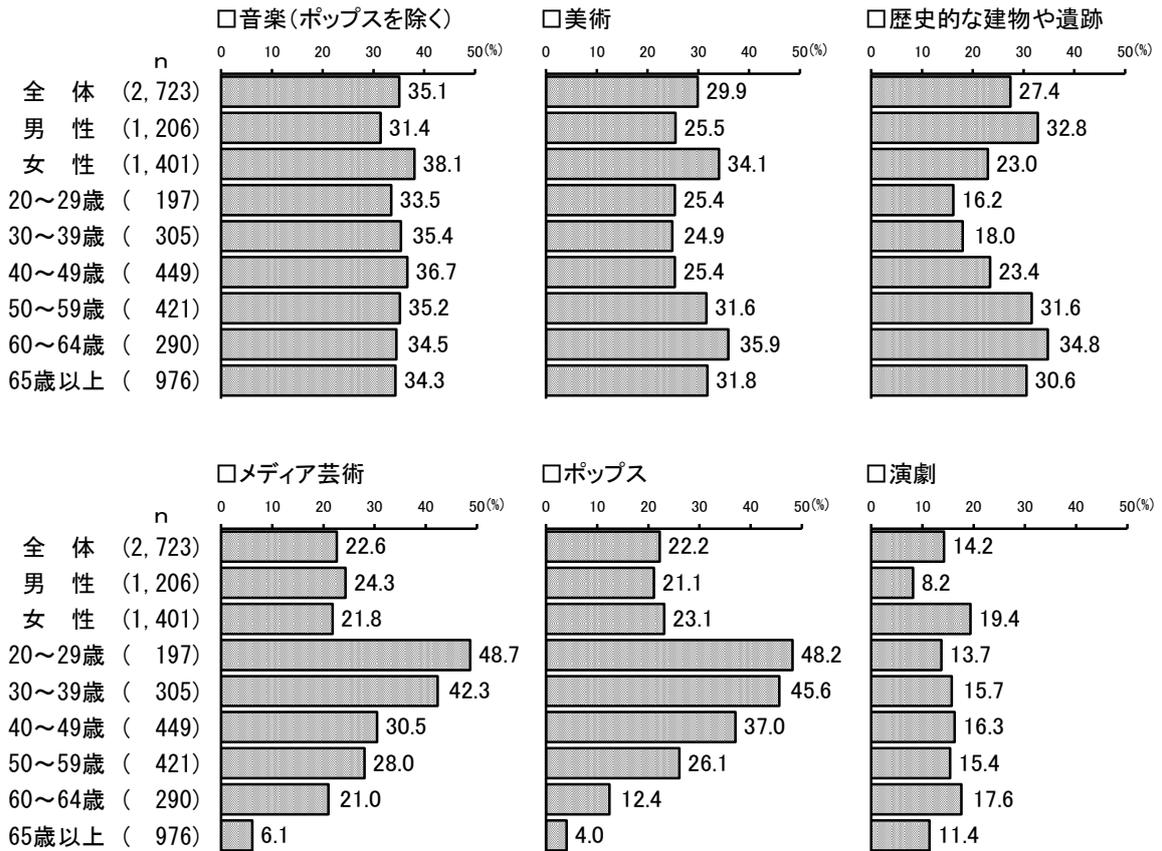
問6 あなたが興味をお持ちの文化芸術の分野をお答えください。(〇は3つまで)

図2-2-1 文化芸術について興味のある分野ー全体



興味がある文化芸術の分野を聞いたところ、「音楽（ポップスを除く）」（35.1%）が最も多く3割台半ばとなっている。次いで「美術」（29.9%）、「歴史的な建物や遺跡」（27.4%）、「メディア芸術」（22.6%）、「ポップス」（22.2%）などの順となっている。（図2-2-1）

図2-2-2 文化芸術について興味のある分野—性別・年齢別（上位6位）



性別にみると、「演劇」は女性（19.4%）が男性（8.2%）より11.2ポイント高くなっている。「美術」は女性（34.1%）が男性（25.5%）より8.6ポイント高くなっている。「歴史的な建物や遺跡」は男性（32.8%）が女性（23.0%）より9.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「歴史的な建物や遺跡」は60~64歳（34.8%）で3割台半ばと多くなっている。「メディア芸術」と「ポップス」は低い年代ほど割合が多くなっており、「メディア芸術」は20~29歳（48.7%）で5割近く、「ポップス」は20~29歳（48.2%）で5割近くと多くなっている。

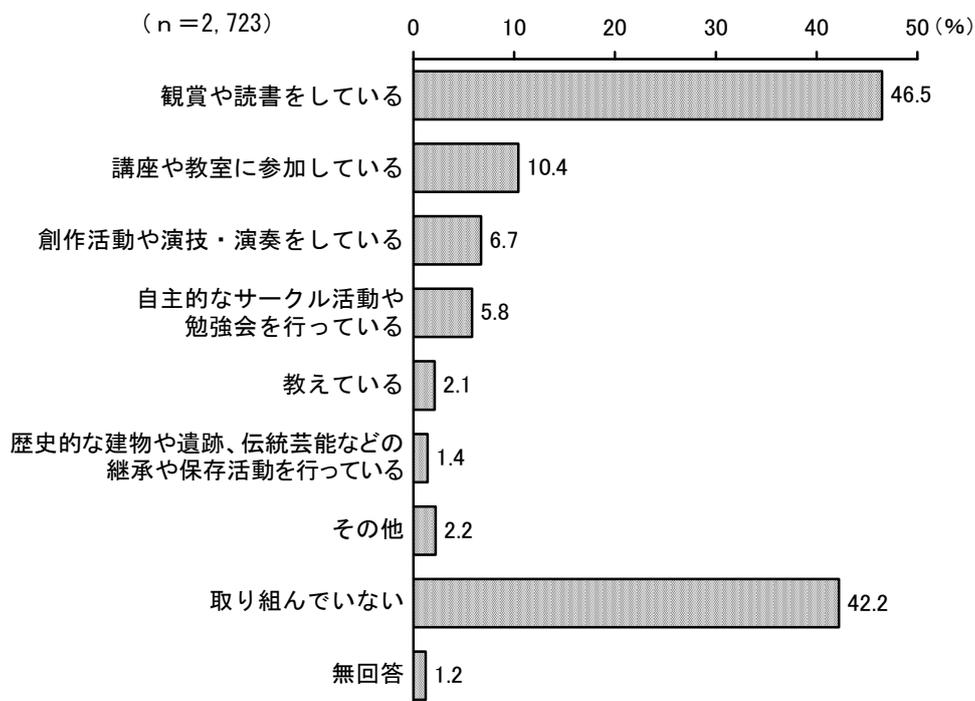
(図2-2-2)

(3) 現在の文化芸術活動への取り組み

◇「観賞や読書をしている」が5割近く

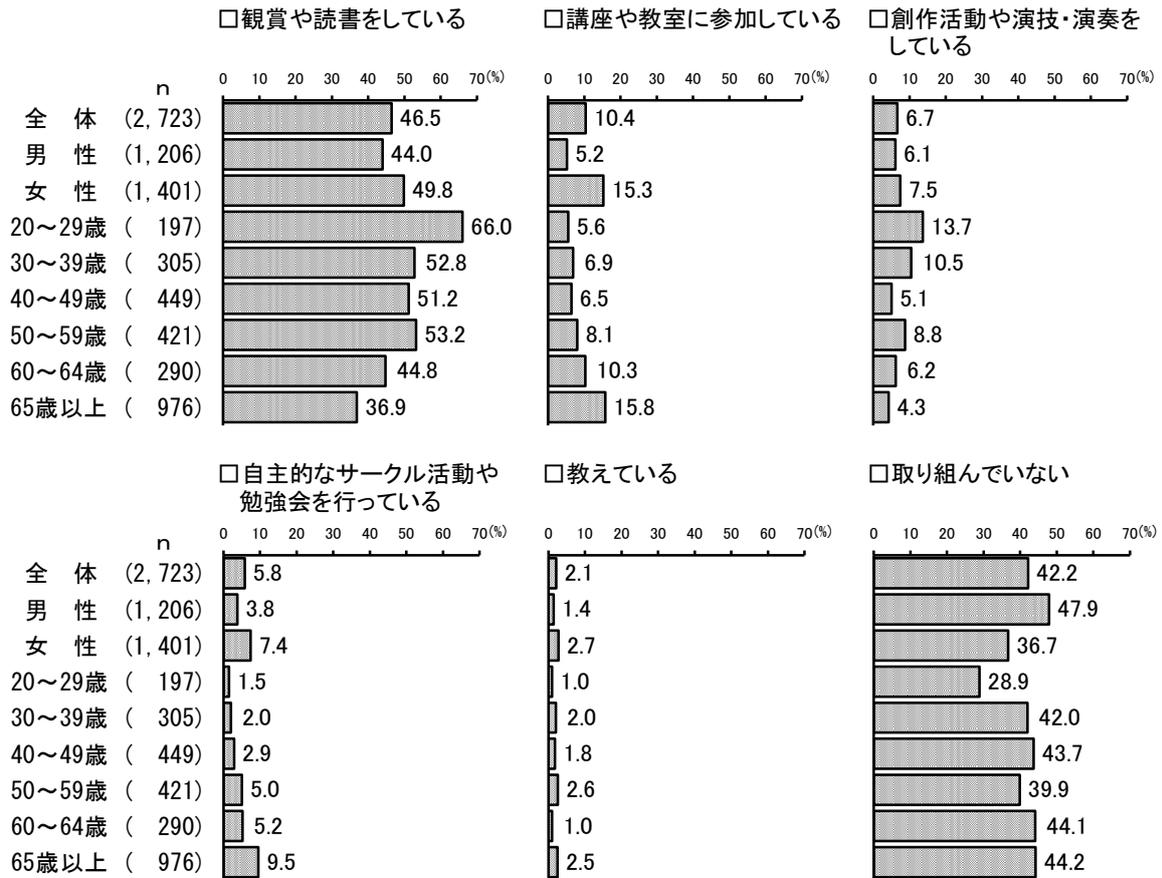
問7 現在、あなたは文化芸術活動にどのような形で取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

図2-3-1 現在の文化芸術活動への取り組み—全体



現在、文化芸術活動にどのような形で取り組んでいるか聞いたところ、「観賞や読書をしている」(46.5%)が最も多く5割近くとなっている。次いで「講座や教室に参加している」(10.4%)、「創作活動や演技・演奏をしている」(6.7%)などの順となっている。「取り組んでいない」(42.2%)は4割強となっている。(図2-3-1)

図 2-3-2 現在の文化芸術活動への取り組み—性別・年齢別（上位 5 位 + 「取り組んでいない」）

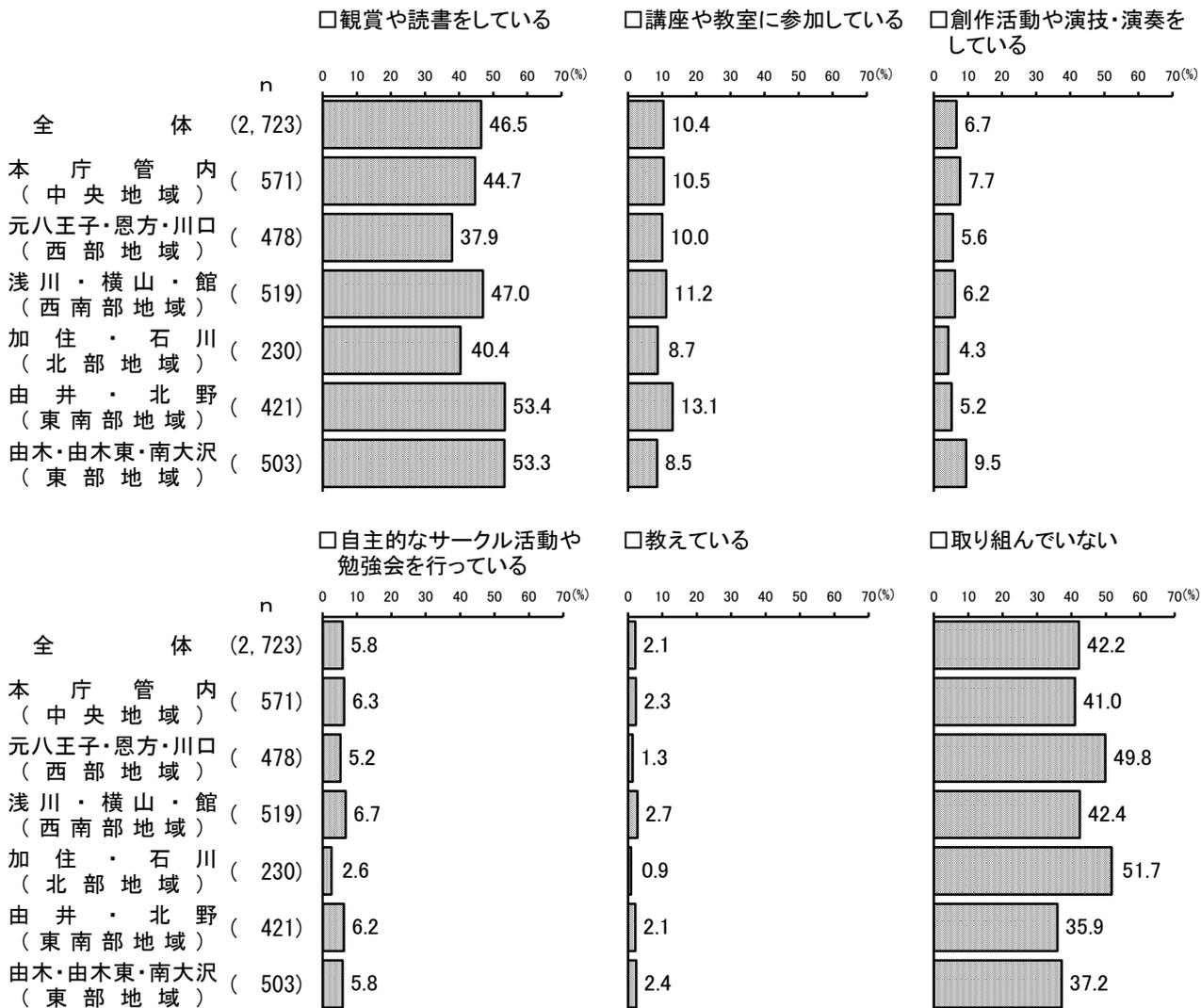


性別にみると、「講座や教室に参加している」は女性（15.3%）が男性（5.2%）より10.1ポイント高くなっている。「取り組んでいない」は男性（47.9%）が女性（36.7%）より11.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「観賞や読書をしている」は20~29歳（66.0%）で7割近くと多くなっている。「講座や教室に参加している」は65歳以上（15.8%）で1割台半ばと多くなっている。

(図 2-3-2)

図 2-3-3 現在の文化芸術活動への取り組み—居住地域別（上位5位+「取り組んでいない」）



居住地域別にみると、「観賞や読書をしている」は由井・北野（東南部地域）（53.4%）で最も多く5割強となっている。「取り組んでいない」は加住・石川（北部地域）（51.7%）で5割強と多くなっている。（図 2-3-3）

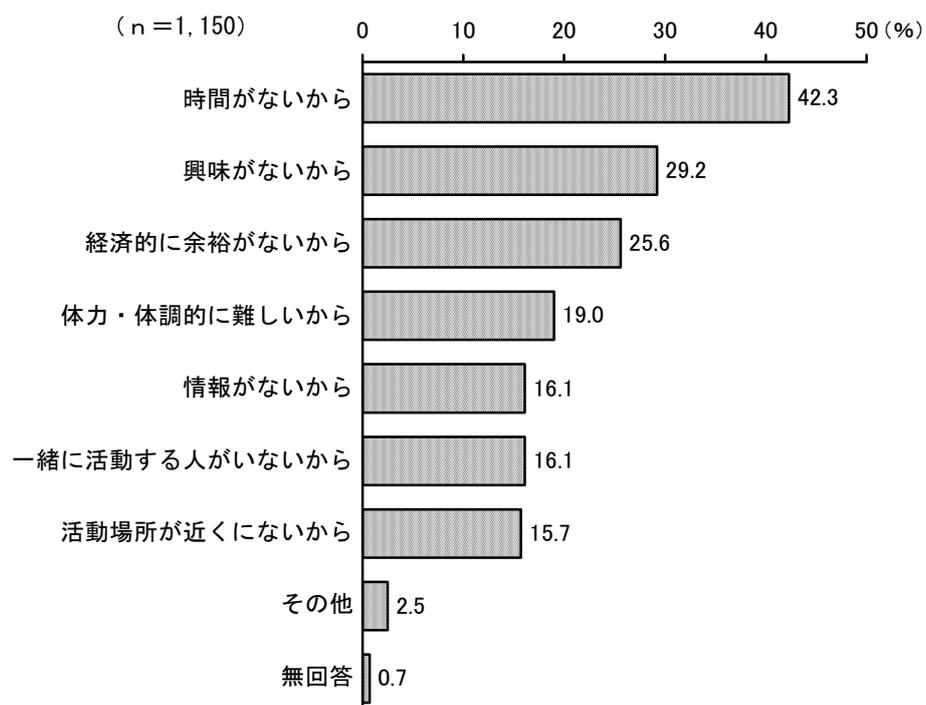
(4) 文化芸術活動に取り組んでいない理由

◇「時間がないから」が4割強

(問7で、「取り組んでいない」とお答えの方に)

問7-1 あなたが文化芸術活動に取り組んでいない理由は何ですか。(〇は3つまで)

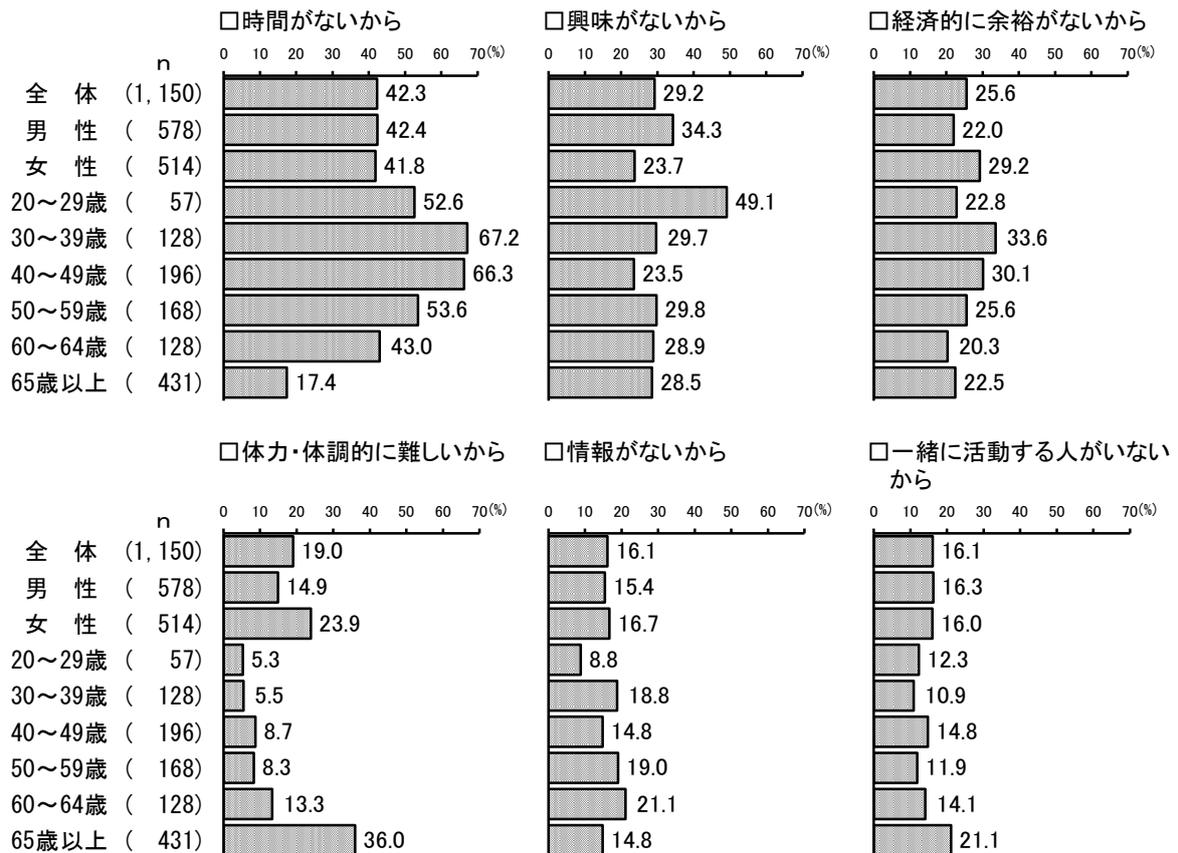
図2-4-1 文化芸術活動に取り組んでいない理由—全体



現在、文化芸術活動に「取り組んでいない」と回答した1,150人に、その理由を聞いたところ、「時間がないから」(42.3%)が最も多く4割強となっている。次いで「興味がないから」(29.2%)、「経済的に余裕がないから」(25.6%)、「体力・体調的に難しいから」(19.0%)などの順となっている。

(図2-4-1)

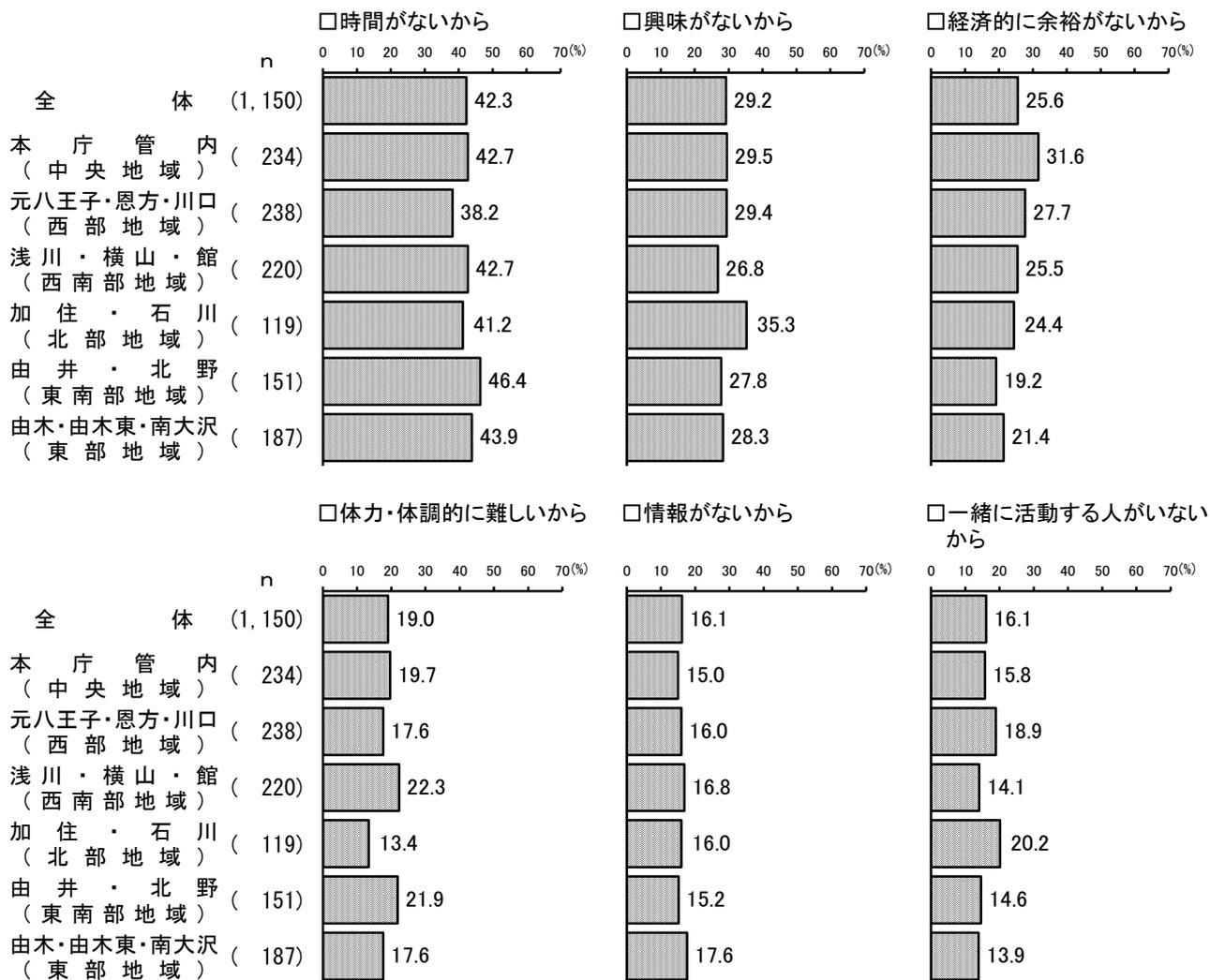
図2-4-2 文化芸術活動に取り組んでいない理由—性別・年齢別（上位6位）



性別にみると、「興味がないから」は男性（34.3%）が女性（23.7%）より10.6ポイント高くなっている。「体力・体調的に難しいから」は女性（23.9%）が男性（14.9%）より9.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「時間がないから」は30～39歳（67.2%）で最も多く7割近くとなっている。「興味がないから」は20～29歳（49.1%）で5割弱と多くなっている。「経済的に余裕がないから」は30～39歳（33.6%）で3割強と多くなっている。（図2-4-2）

図2-4-3 文化芸術活動に取り組んでいない理由—居住地域別（上位6位）



居住地域別にみると、「興味がないから」は加住・石川（北部地域）（35.3%）で3割台半ばと多くなっている。「経済的に余裕がないから」は本庁管内（中央地域）（31.6%）で3割強と多くなっている。（図2-4-3）

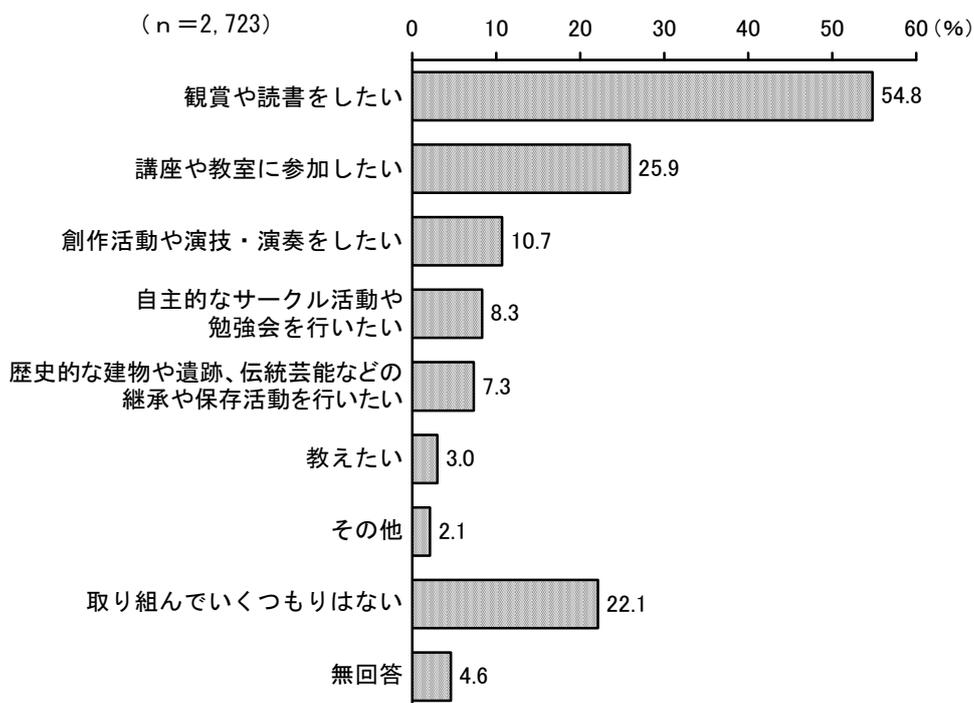
(5) 今後の文化芸術活動への取り組み

◇「観賞や読書をしたい」が5割台半ば

問8 今後、あなたは文化芸術活動にどのような形で取り組んでいきたいですか。

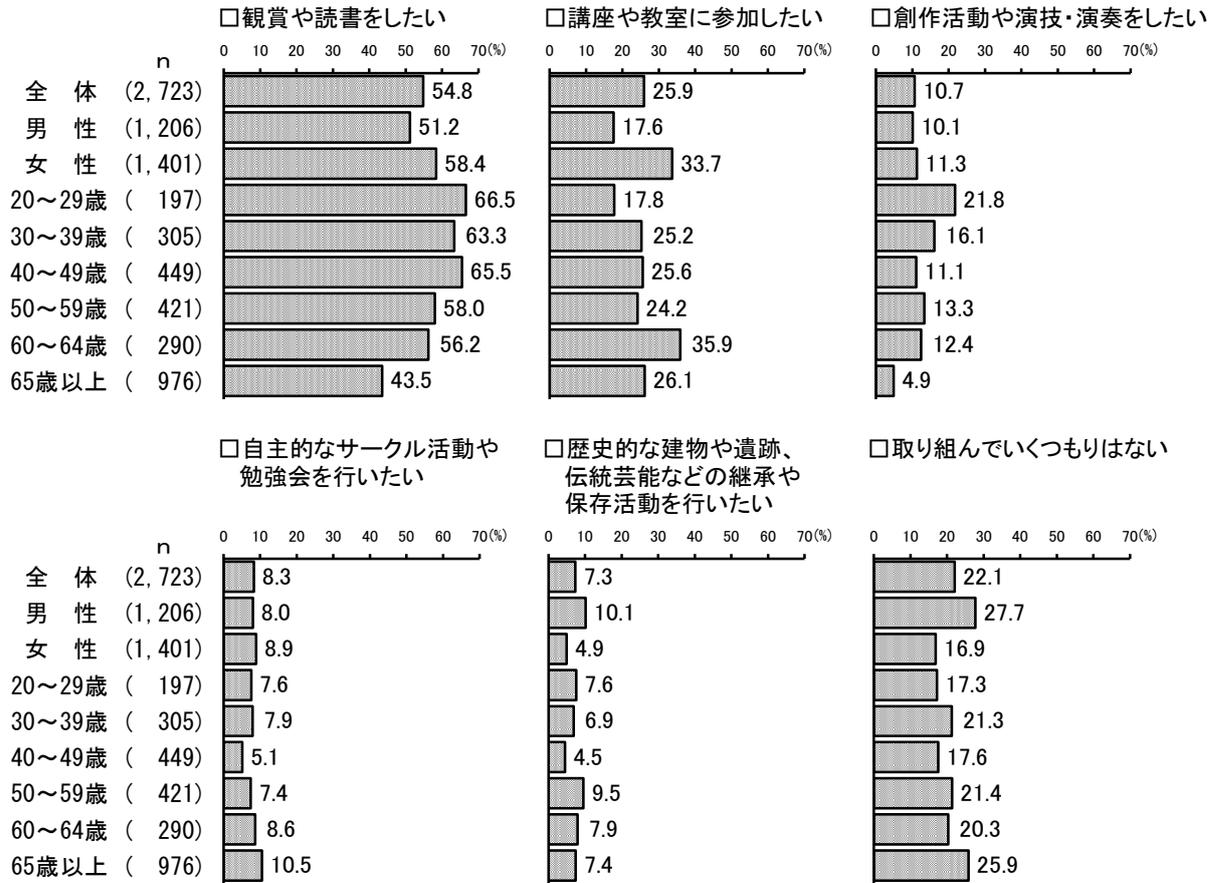
(○はいくつでも)

図2-5-1 今後の文化芸術活動への取り組み—全体



今後、文化芸術活動にどのような形で取り組んでいきたいか聞いたところ、「観賞や読書をしたい」(54.8%)が最も多く5割台半ばとなっている。次いで「講座や教室に参加したい」(25.9%)、「創作活動や演技・演奏をしたい」(10.7%)などの順となっている。「取り組んでいくつもりはない」(22.1%)は2割強となっている。(図2-5-1)

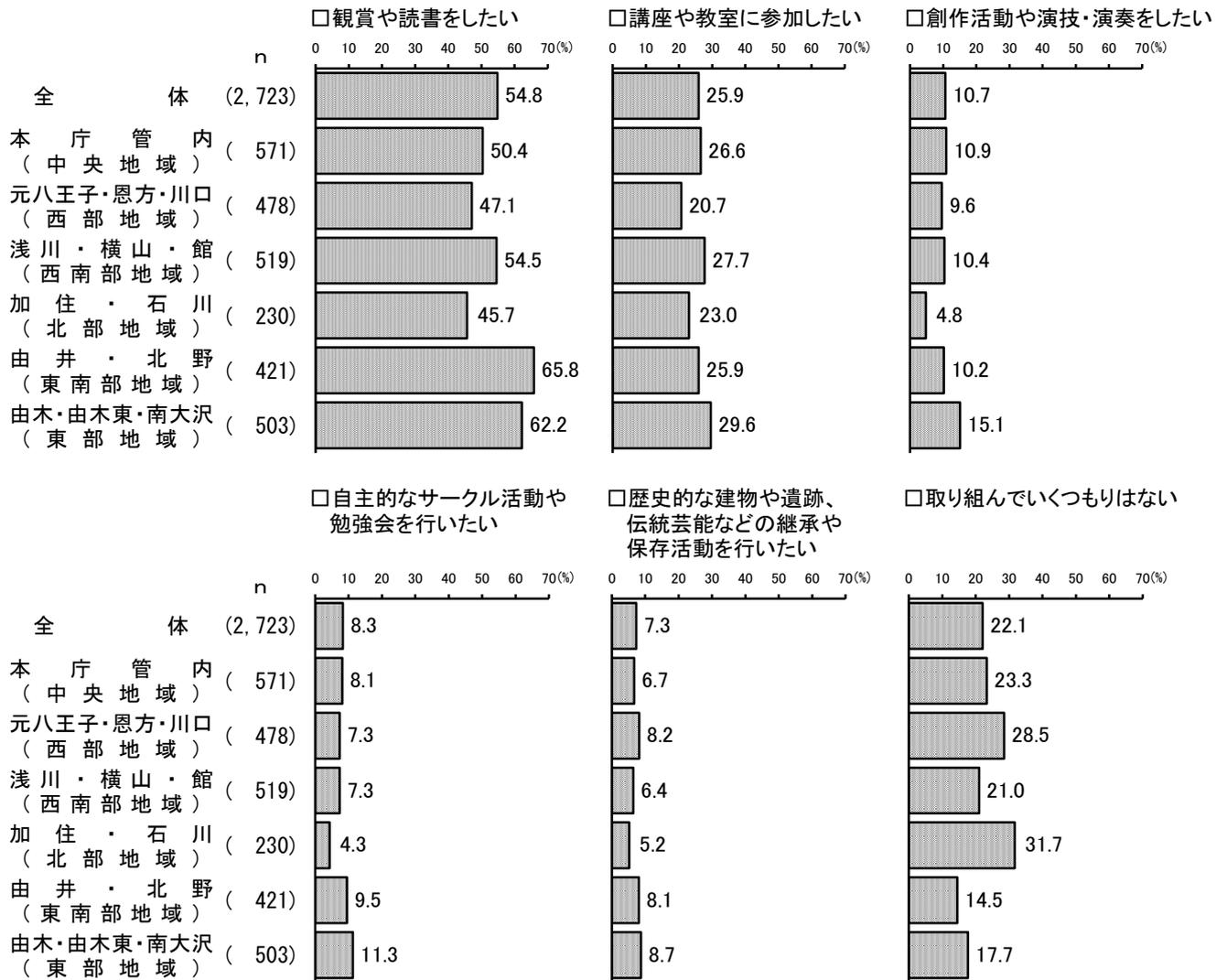
図2-5-2 今後の文化芸術活動への取り組み—性別・年齢別
(上位5位+「取り組んでいくつもりはない」)



性別にみると、「講座や教室に参加したい」は女性（33.7%）が男性（17.6%）より16.1ポイント高くなっている。「取り組んでいくつもりはない」は男性（27.7%）が女性（16.9%）より10.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「観賞や読書をしたい」は20~29歳（66.5%）で7割近くと多くなっている。「講座や教室に参加したい」は60~64歳（35.9%）で3割台半ばと多くなっている。「創作活動や演技・演奏をしたい」は20~29歳（21.8%）で2割強と多くなっている。（図2-5-2）

図2-5-3 今後の文化芸術活動への取り組み—居住地域別
(上位5位+「取り組んでいくつもりはない」)



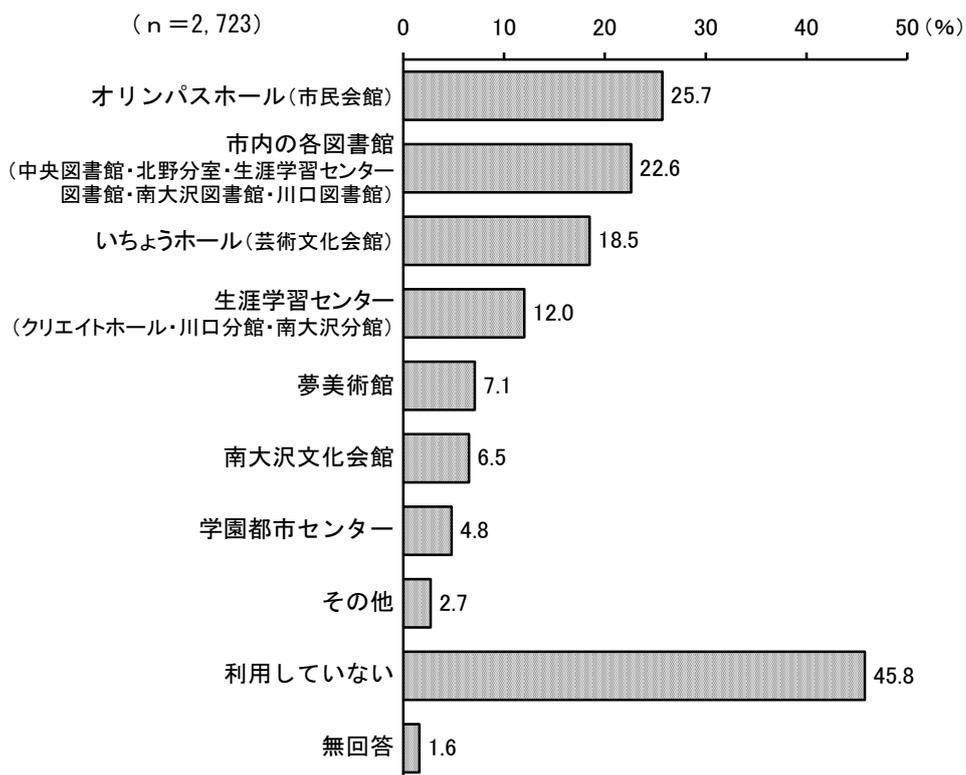
居住地域別にみると、「観賞や読書をしたい」は由井・北野（東南部地域）（65.8%）で6割台半ばと多くなっている。「取り組んでいくつもりはない」は加住・石川（北部地域）（31.7%）で3割強と多くなっている。（図2-5-3）

(6) 文化芸術活動のために利用した市の施設

◇「オリンパスホール（市民会館）」が2割台半ば

問9 あなたが文化芸術活動を目的として、最近1年間のうちに利用した市の施設を全て選んでください。（○はいくつでも）

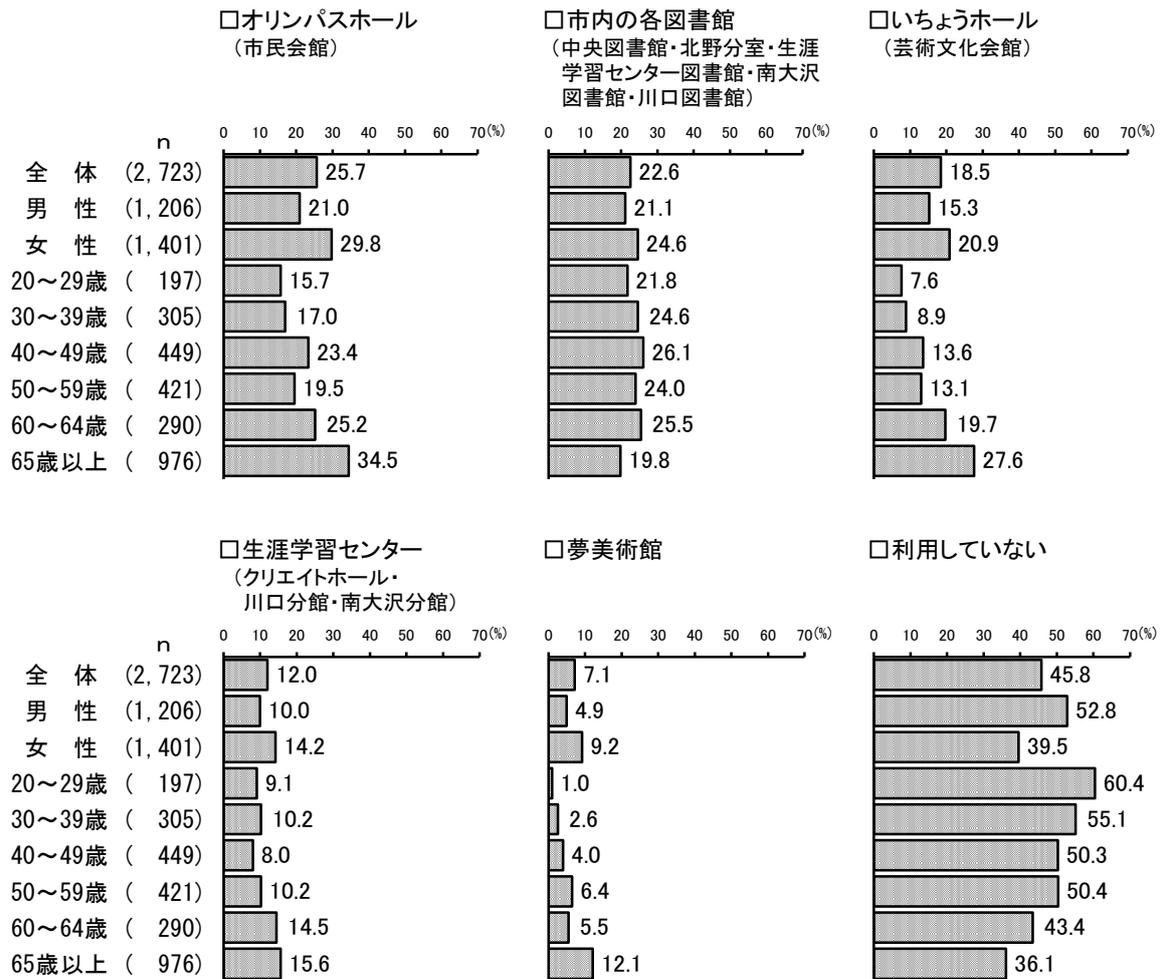
図2-6-1 文化芸術活動のために利用した市の施設－全体



文化芸術活動を目的として、最近1年間のうちに利用した市の施設を聞いたところ、「オリンパスホール（市民会館）」（25.7%）が2割台半ばとなっている。次いで「市内の各図書館（中央図書館・北野分室・生涯学習センター図書館・南大沢図書館・川口図書館）」（22.6%）、「いちようホール（芸術文化会館）」（18.5%）、「生涯学習センター（クリエイトホール・川口分館・南大沢分館）」（12.0%）などの順となっている。「利用していない」（45.8%）は4割台半ばとなっている。

（図2-6-1）

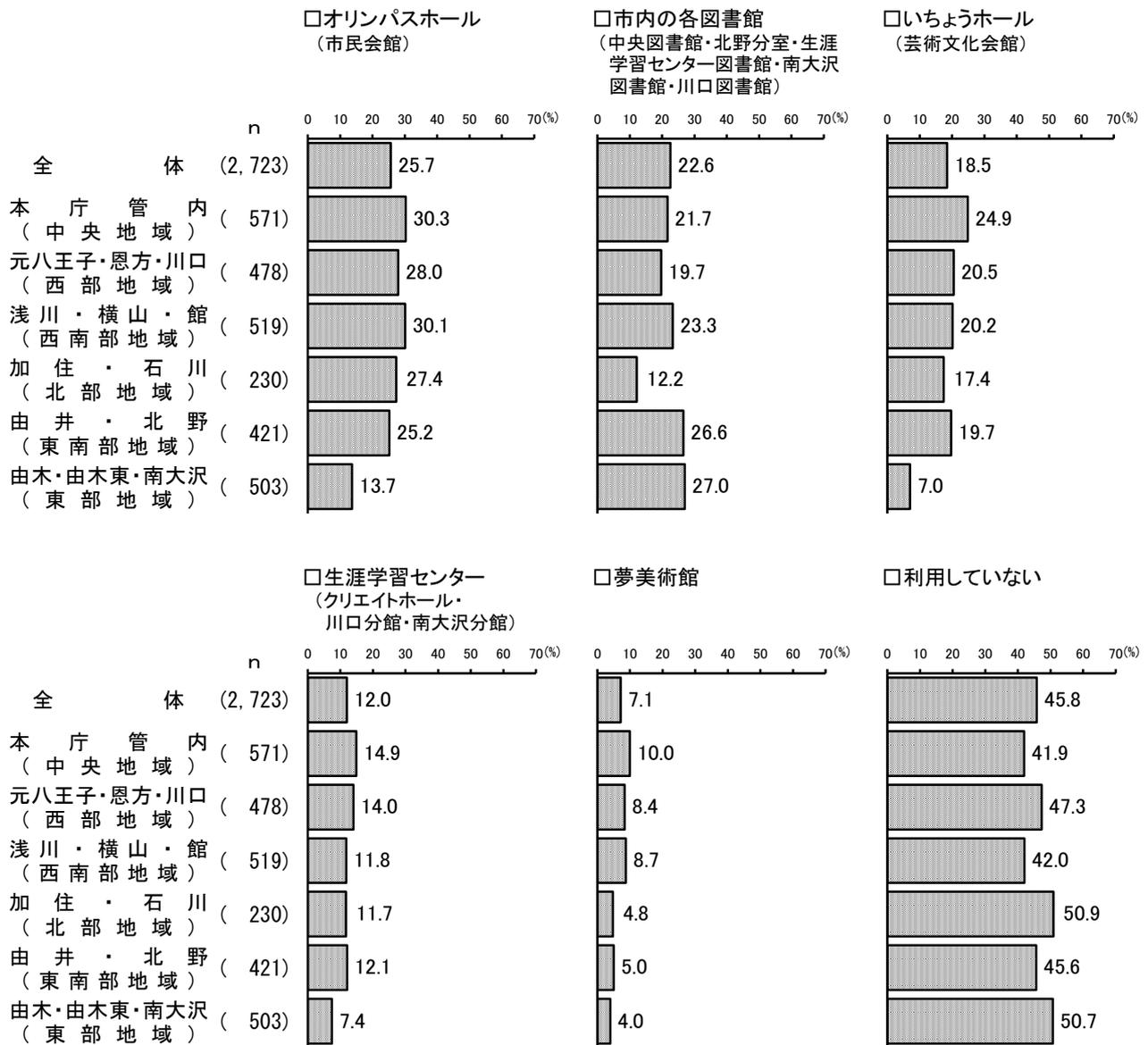
図 2-6-2 文化芸術活動のために利用した市の施設—性別・年齢別（上位 5 位+「利用していない」）



性別にみると、「オリンパスホール（市民会館）」は女性（29.8%）が男性（21.0%）より8.8ポイント高くなっている。「利用していない」は男性（52.8%）が女性（39.5%）より13.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「オリンパスホール（市民会館）」は65歳以上（34.5%）で3割台半ばと多くなっている。「いちようホール（芸術文化会館）」は65歳以上（27.6%）で3割近くと多くなっている。「利用していない」は20~29歳（60.4%）で約6割と多くなっている。（図 2-6-2）

図2-6-3 文化芸術活動のために利用した市の施設—居住地地域別（上位5位+「利用していない」）



居住地地域別にみると、「オリンパスホール（市民会館）」は本庁管内（中央地域）（30.3%）で最も多く約3割となっている。「市内の各図書館（中央図書館・北野分室・生涯学習センター図書館・南大沢図書館・川口図書館）」は由木・由木東・南大沢（東部地域）（27.0%）で最も多く3割近くとなっている。「いちようホール（芸術文化会館）」は本庁管内（中央地域）（24.9%）で2割台半ばと多くなっている。（図2-6-3）

(7) 市の施設を利用していない理由

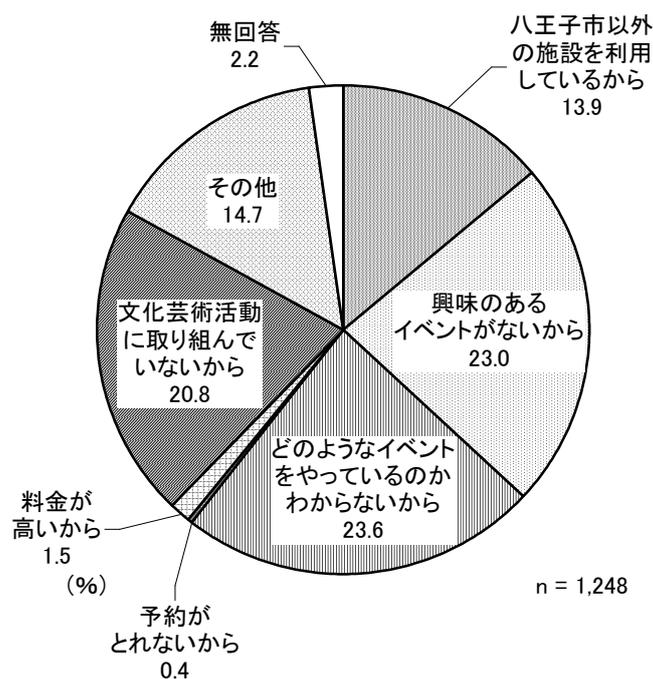
◇「どのようなイベントをやっているのかわからないから」と「興味のあるイベントがないから」が2割強

(問9で、「利用していない」とお答えの方に)

問9-1 文化芸術活動を目的として市の施設を利用していない理由は何ですか。

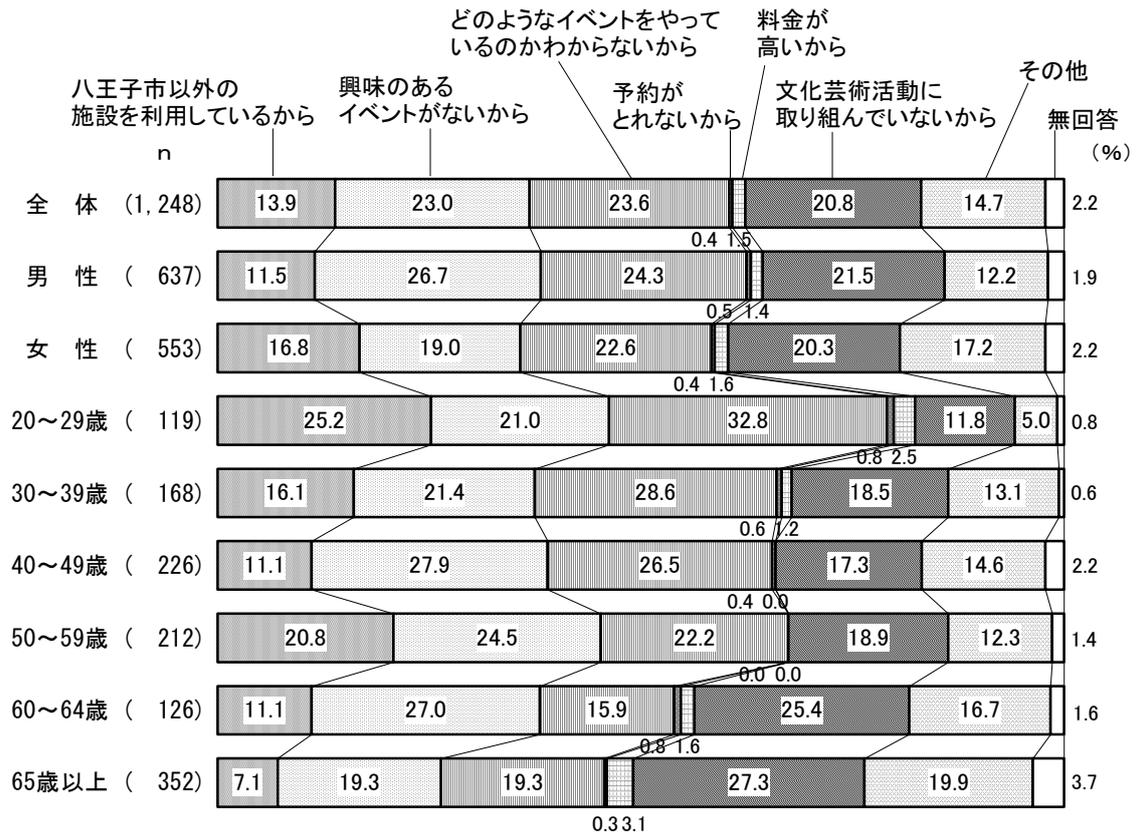
(○は1つだけ)

図2-7-1 市の施設を利用していない理由—全体



文化芸術活動を目的として最近1年間に市の施設を「利用していない」と回答した1,248人に、その理由を聞いたところ、「どのようなイベントをやっているのかわからないから」(23.6%)と「興味のあるイベントがないから」(23.0%)が2割強となっている。次いで「文化芸術活動に取り組んでいないから」(20.8%)、「八王子市以外の施設を利用しているから」(13.9%)などの順となっている。(図2-7-1)

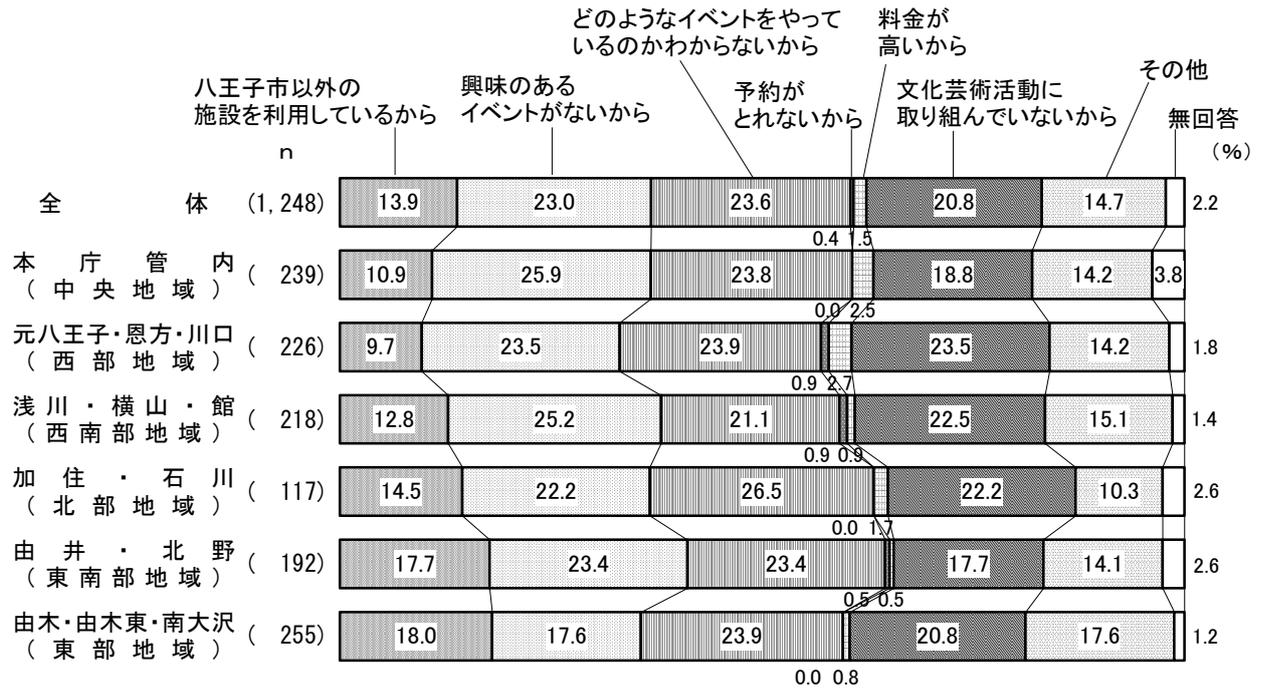
図2-7-2 市の施設を利用していない理由—性別・年齢別



性別にみると、「興味のあるイベントがないから」は男性（26.7%）が女性（19.0%）より7.7ポイント高くなっている。「八王子市以外の施設を利用しているから」は女性（16.8%）が男性（11.5%）より5.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「どのようなイベントをやっているかわからないから」は20~29歳（32.8%）で3割強と多くなっている。「文化芸術活動に取り組んでいないから」は65歳以上（27.3%）で3割近くと多くなっている。「八王子市以外の施設を利用しているから」は20~29歳（25.2%）で2割台半ばと多くなっている。（図2-7-2）

図 2-7-3 市の施設を利用していない理由—居住地域別



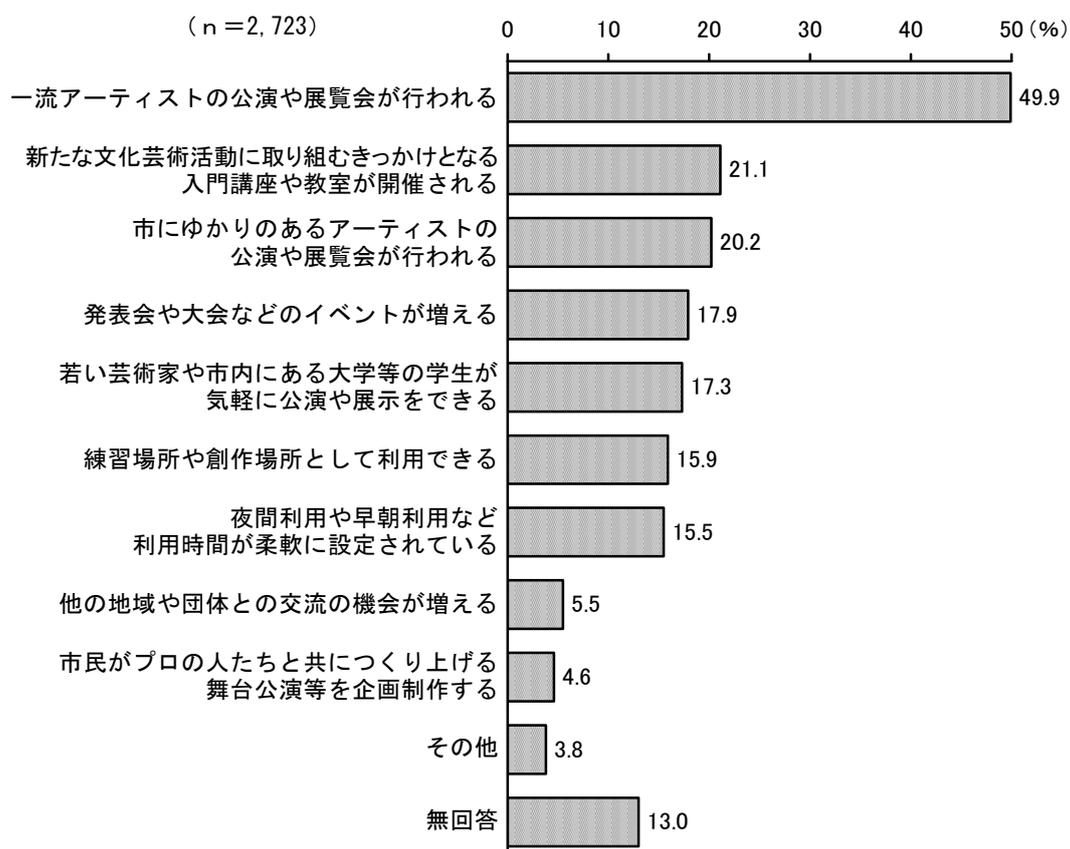
居住地域別にみると、「八王子市以外の施設を利用しているから」は由木・由木東・南大沢（東部地域）（18.0%）で最も多く2割近くとなっている。（図 2-7-3）

(8) 文化芸術活動への参加を活発にするための施設の活用方法

◇「一流アーティストの公演や展覧会が行われる」が5割弱

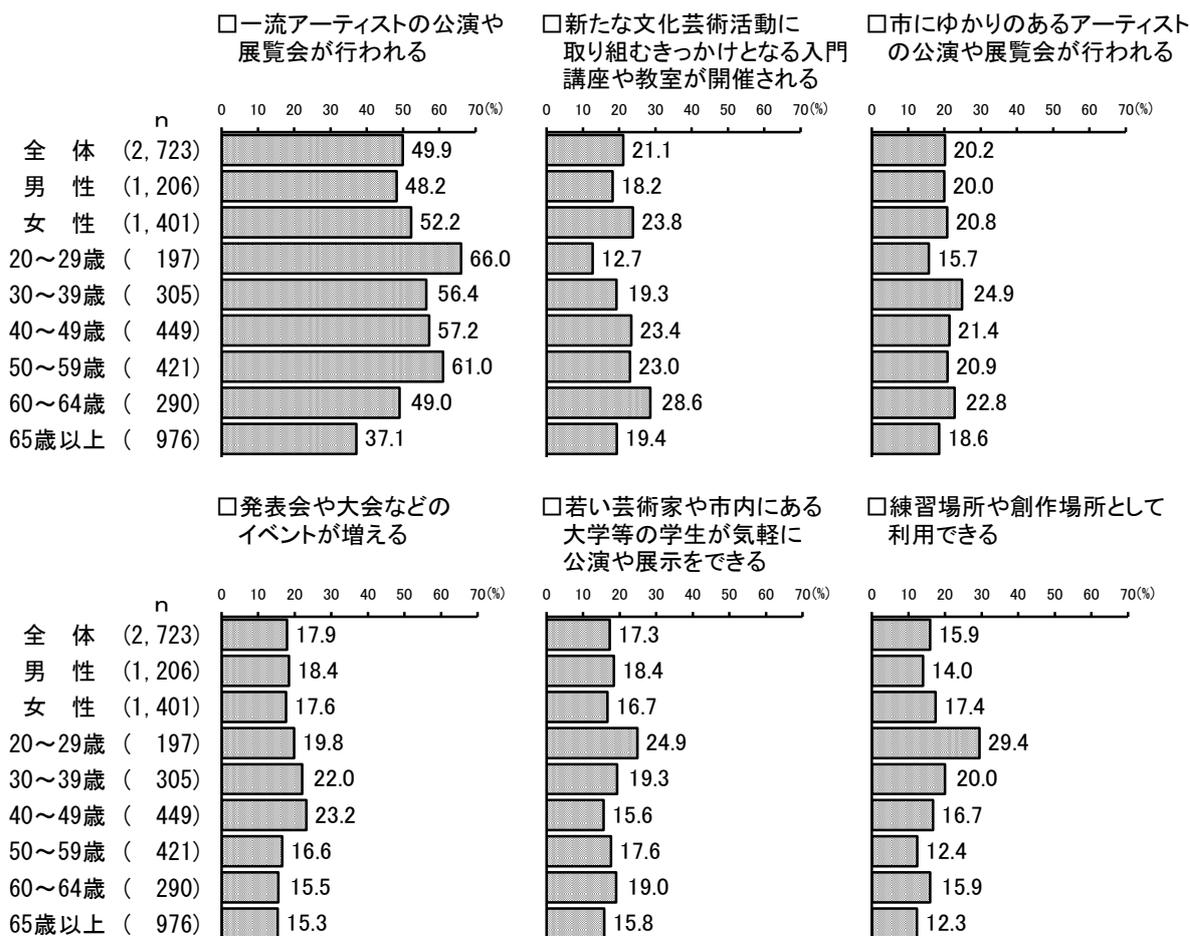
問10 どのように施設が使われれば、皆さんが、もっと活発に文化芸術活動へ参加できると思いますか。(〇は3つまで)

図2-8-1 文化芸術活動への参加を活発にするための施設の活用方法—全体



どのように施設が使われれば、もっと活発に文化芸術活動へ参加できると思うか聞いたところ、「一流アーティストの公演や展覧会が行われる」(49.9%)が最も多く5割弱となっている。次いで「新たな文化芸術活動に取り組むきっかけとなる入門講座や教室が開催される」(21.1%)、「市にゆかりのあるアーティストの公演や展覧会が行われる」(20.2%)、「発表会や大会などのイベントが増える」(17.9%)、「若い芸術家や市内にある大学等の学生が気軽に公演や展示をできる」(17.3%)などの順となっている。(図2-8-1)

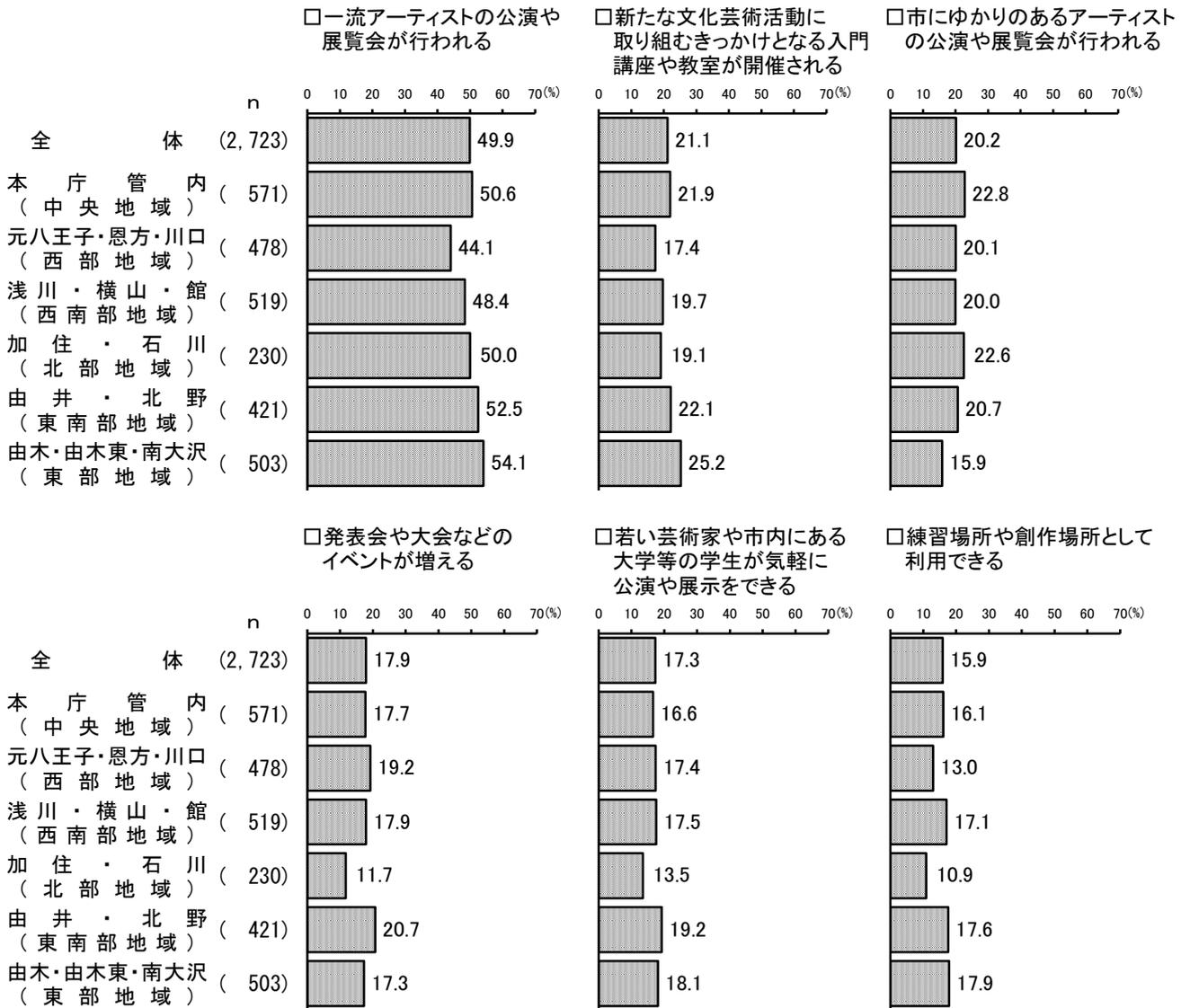
図 2-8-2 文化芸術活動への参加を活発にするための施設の活用方法—性別・年齢別（上位 6 位）



性別にみると、「新たな文化芸術活動に取り組むきっかけとなる入門講座や教室が開催される」は女性（23.8%）が男性（18.2%）より5.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「一流アーティストの公演や展覧会が行われる」は20~29歳（66.0%）で7割近くと多くなっている。「新たな文化芸術活動に取り組むきっかけとなる入門講座や教室が開催される」は60~64歳（28.6%）で3割近くと多くなっている。「練習場所や創作場所として利用できる」は20~29歳（29.4%）で3割弱と多くなっている。（図 2-8-2）

図2-8-3 文化芸術活動への参加を活発にするための施設の活用方法－居住地地域別（上位6位）



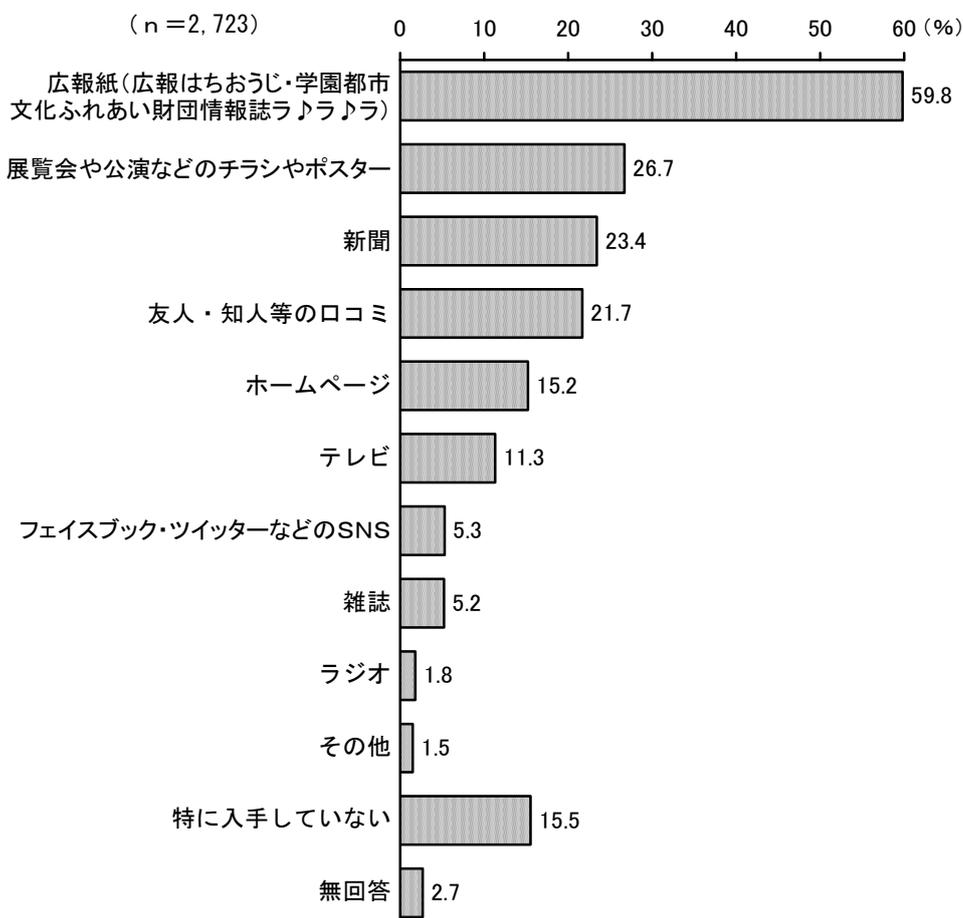
居住地地域別にみると、「一流アーティストの公演や展覧会が行われる」は由木・由木東・南大沢（東部地域）（54.1%）で5割台半ばと多くなっている。「新たな文化芸術活動に取り組むきっかけとなる入門講座や教室が開催される」も由木・由木東・南大沢（東部地域）（25.2%）で2割台半ばと多くなっている。（図2-8-3）

(9) 文化芸術に関する情報の入手先

◇「広報紙（広報はちおうじ・学園都市文化ふれあい財団情報誌ラ♪ラ♪ラ）」が6割弱

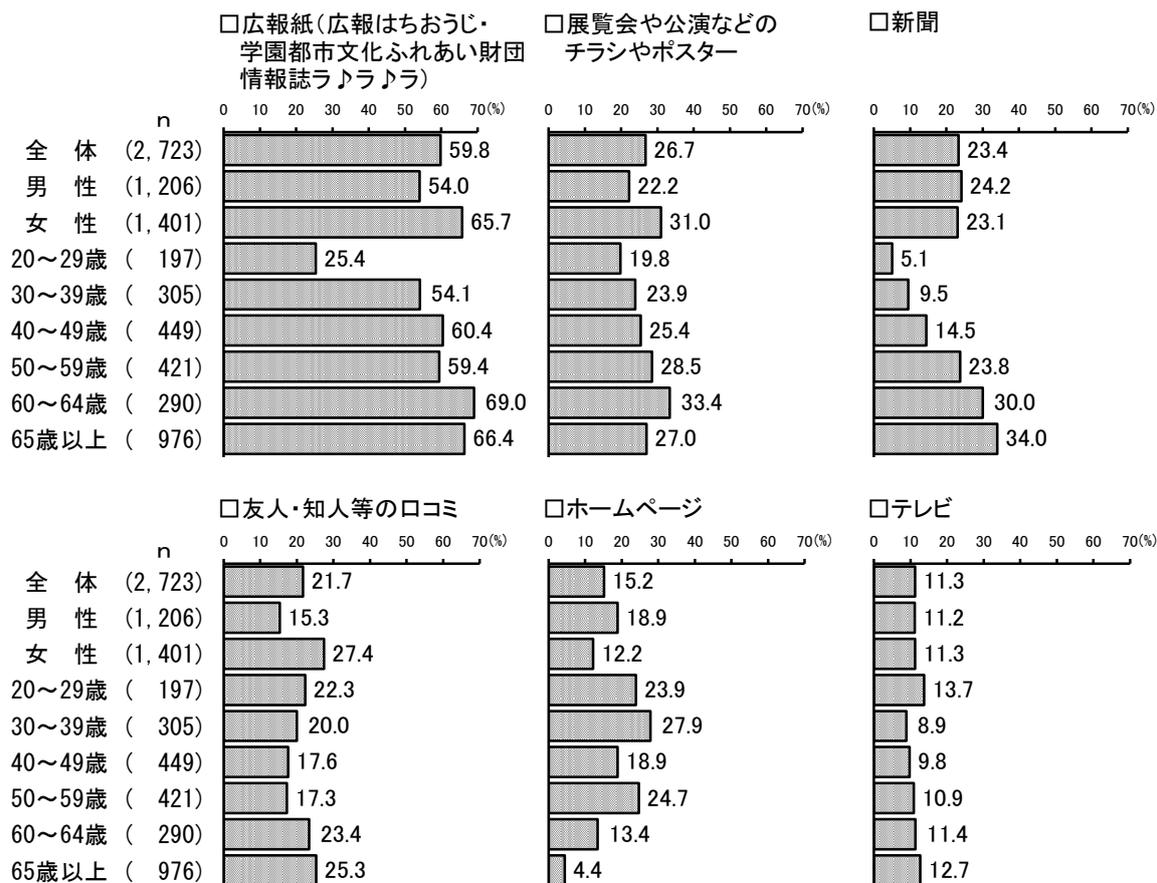
問11 公演や展覧会などの文化芸術に関する情報は何かから入手していますか。(〇は3つまで)

図2-9-1 文化芸術に関する情報の入手先—全体



公演や展覧会などの文化芸術に関する情報は何かから入手しているか聞いたところ、「広報紙（広報はちおうじ・学園都市文化ふれあい財団情報誌ラ♪ラ♪ラ）」(59.8%)が最も多く6割弱となっている。次いで「展覧会や公演などのチラシやポスター」(26.7%)、「新聞」(23.4%)、「友人・知人等の口コミ」(21.7%)、「ホームページ」(15.2%)などの順となっている。(図2-9-1)

図2-9-2 文化芸術に関する情報の入手先一性別・年齢別（上位6位）



性別にみると、「友人・知人等の口コミ」は女性（27.4%）が男性（15.3%）より12.1ポイント高くなっている。「広報紙（広報はちおうじ・学園都市文化ふれあい財団情報誌ラ♪ラ♪ラ）」は女性（65.7%）が男性（54.0%）より11.7ポイント高くなっている。「展覧会や公演などのチラシやポスター」は女性（31.0%）が男性（22.2%）より8.8ポイント高くなっている。

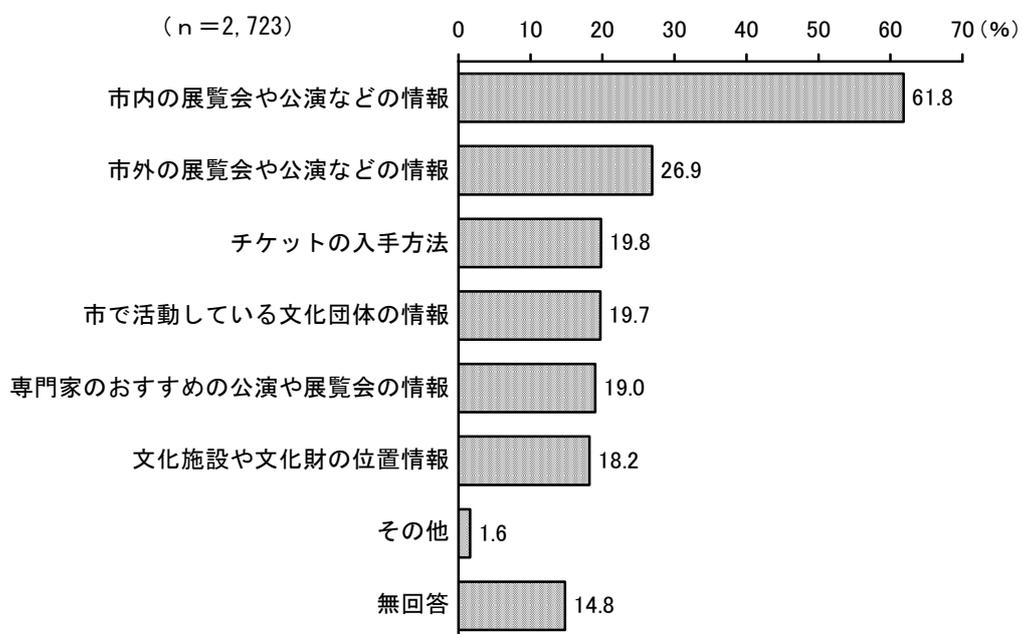
年齢別にみると、「広報紙（広報はちおうじ・学園都市文化ふれあい財団情報誌ラ♪ラ♪ラ）」は60~64歳（69.0%）で7割弱と多くなっている。「新聞」は高い年代ほど割合が多くなっており、65歳以上（34.0%）で3割台半ばと多くなっている。「ホームページ」は30~39歳（27.9%）で3割近くと多くなっている。（図2-9-2）

(10) 文化芸術に関して知りたいこと

◇「市内の展覧会や公演などの情報」が6割強

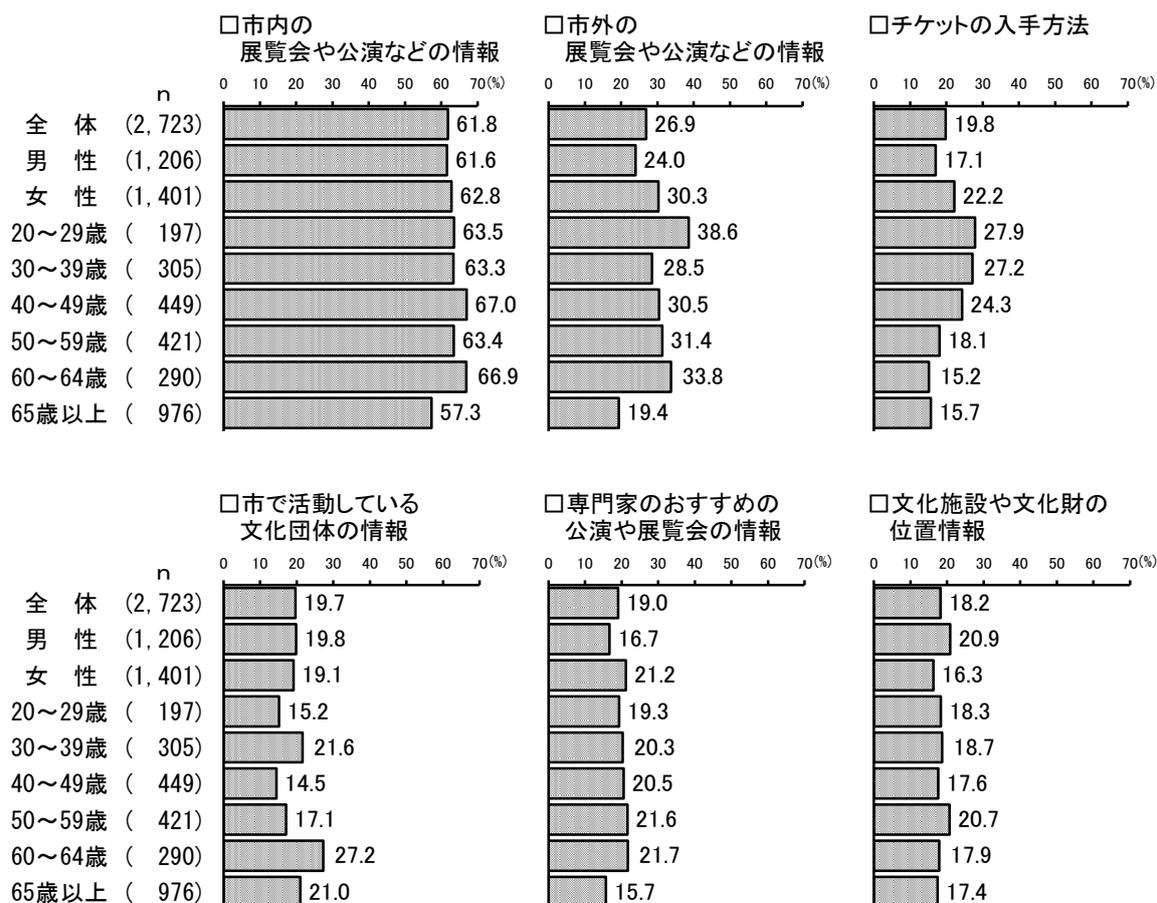
問12 あなたは文化芸術についてどのような情報がほしいですか。(〇はいくつでも)

図2-10-1 文化芸術に関して知りたいことー全体



文化芸術についてどのような情報がほしいか聞いたところ、「市内の展覧会や公演などの情報」(61.8%)が最も多く6割強となっている。次いで「市外の展覧会や公演などの情報」(26.9%)、「チケットの入手方法」(19.8%)、「市で活動している文化団体の情報」(19.7%)、「専門家のおすすめの公演や展覧会の情報」(19.0%)などの順となっている。(図2-10-1)

図2-10-2 文化芸術に関して知りたいこと一性別・年齢別（上位6位）



性別にみると、「市外の展覧会や公演などの情報」は女性（30.3%）が男性（24.0%）より6.3ポイント高くなっている。「チケットの入手方法」は女性（22.2%）が男性（17.1%）より5.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「市外の展覧会や公演などの情報」は20~29歳（38.6%）で4割近くと多くなっている。「チケットの入手方法」は20~29歳（27.9%）で最も多く3割近くとなっている。「市で活動している文化団体の情報」は60~64歳（27.2%）で3割近くと多くなっている。

（図2-10-2）

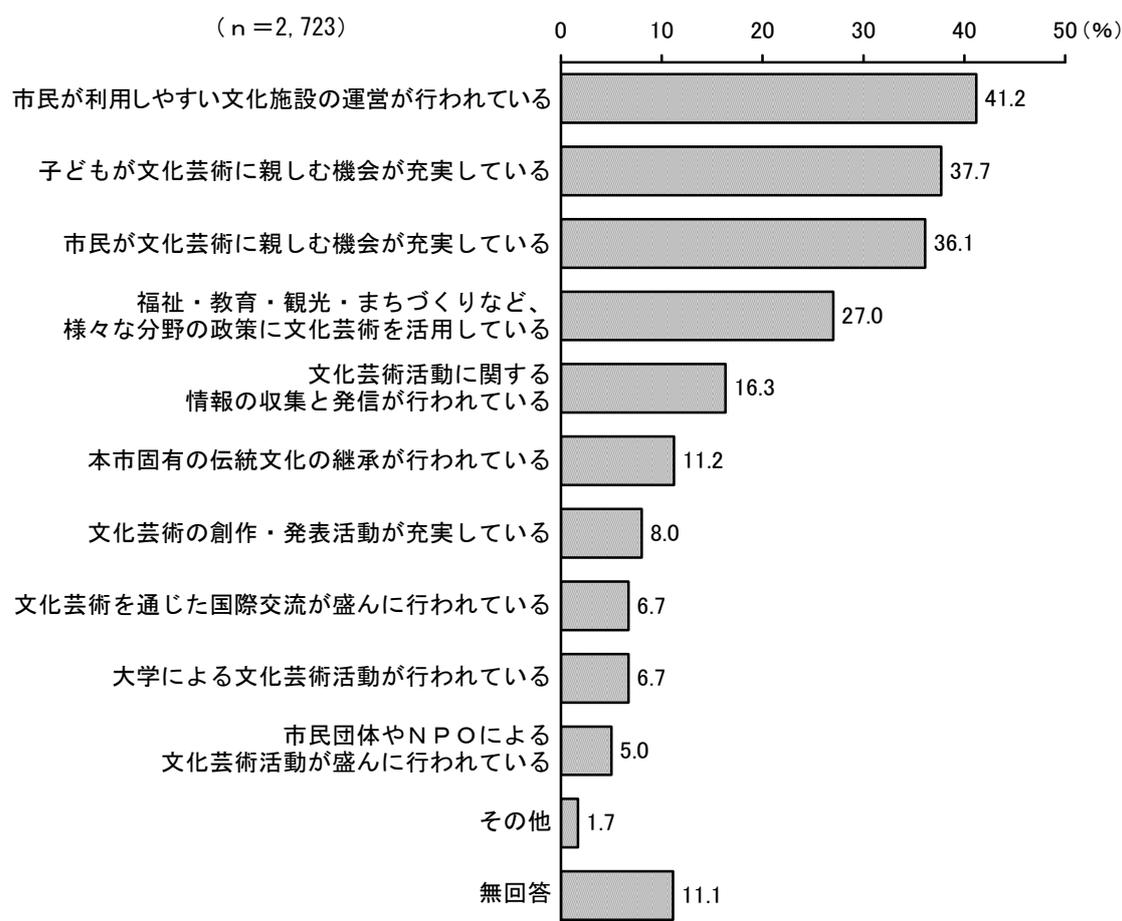
(11) 八王子市の文化芸術振興で目指すべき姿

◇「市民が利用しやすい文化施設の運営が行われている」が4割強

問13 八王子市の今後の文化芸術の振興は、どのような姿を目指すべきだと思いますか。

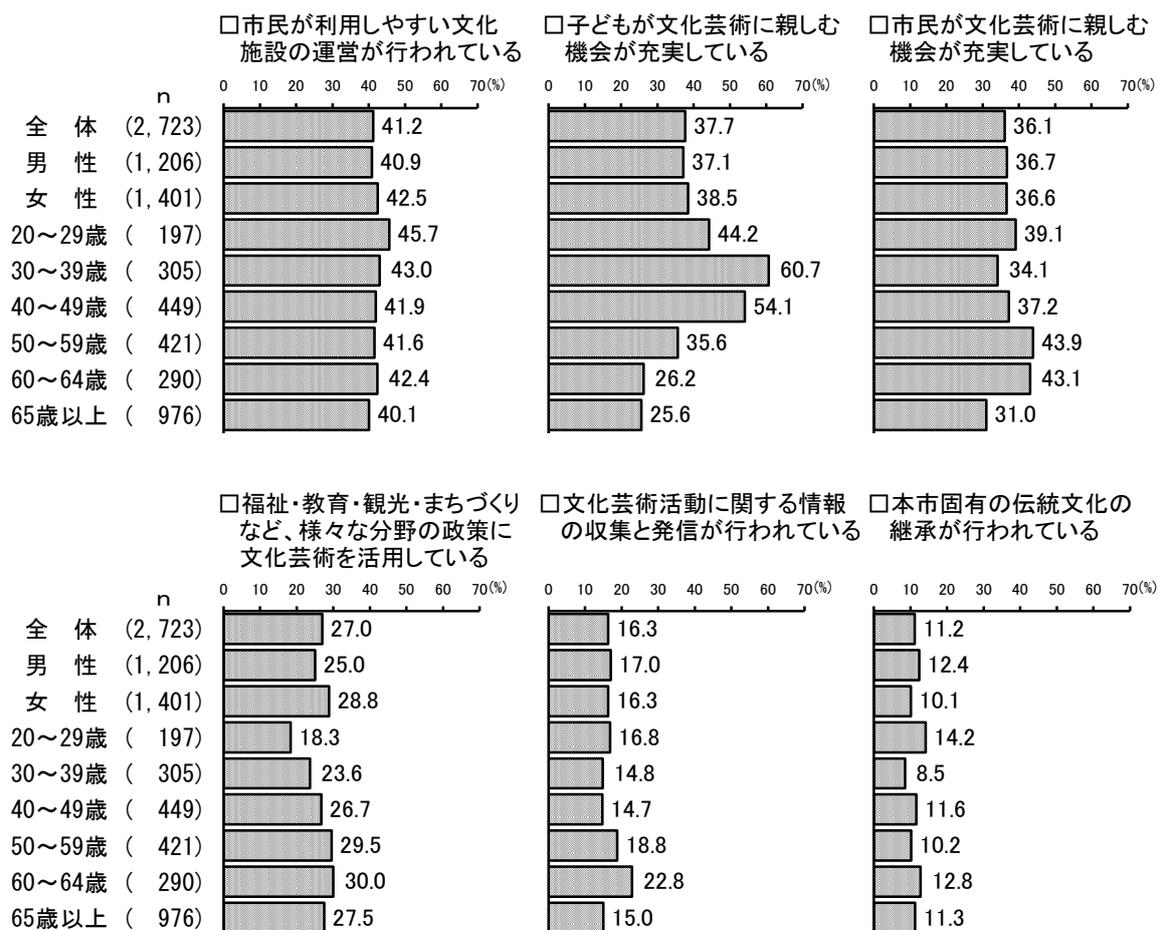
(○は3つまで)

図2-11-1 八王子市の文化芸術振興で目指すべき姿—全体



八王子市の今後の文化芸術の振興は、どのような姿を目指すべきだと思うか聞いたところ、「市民が利用しやすい文化施設の運営が行われている」(41.2%)が最も多く4割強となっている。次いで「子どもが文化芸術に親しむ機会が充実している」(37.7%)、「市民が文化芸術に親しむ機会が充実している」(36.1%)、「福祉・教育・観光・まちづくりなど、様々な分野の政策に文化芸術を活用している」(27.0%)、「文化芸術活動に関する情報の収集と発信が行われている」(16.3%)などの順となっている。(図2-11-1)

図2-11-2 八王子市の文化芸術振興で目指すべき姿－性別・年齢別（上位6位）



性別にみると、「福祉・教育・観光・まちづくりなど、様々な分野の政策に文化芸術を活用している」は女性（28.8%）が男性（25.0%）より3.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「子どもが文化芸術に親しむ機会が充実している」は30～39歳（60.7%）で約6割と多くなっている。「市民が文化芸術に親しむ機会が充実している」は50～59歳（43.9%）で最も多く4割強となっている。（図2-11-2）

(12) 文化芸術振興に関する自由意見

問14 そのほか、文化芸術振興に関するご意見等があればご記入ください。

そのほか、文化芸術振興に関する意見を自由記述形式で聞いたところ、190人から回答があった。その中から抜粋した意見を掲載した。なお、内容については、記述の趣旨を損なわないように留意しながら一部要約したものがあ

- 若者（20代～）が参加できる、マンガ・アニメ等のサブカルチャー関連のイベントが増えるといい。（男性20～29歳）
- 八王子は学生が多い都市なので、彼らの活動場所、成果を披露する場があるという情報を得られるサイトがあれば良いと思う。学生間、そこから市民全体で交流できるのではと思う。私自身そうだが、八王子に住むのは4、5年である。しかし、あまり八王子の名所等は知らない。暮らしに不可欠な「食」や「衣」に文化芸術を組み合わせたら面白いと思う。これ以上の具体的な策はないが。（女性20～29歳）
- よくJR八王子駅北口で古本市をやっているが、あのような感じで、自然と目につく、認識できる機会があると、文化芸術をより身近に感じやすいと思う。JR八王子駅セオでの音楽祭（？）の試みは身近で立ち寄りやすくよかったと思う。（女性20～29歳）
- 一過性のわかりやすさや流行にのみ重点を置くのではなく、わかりにくいものや伝統・歴史のあるものにも継続的に支援・振興を行い、文化芸術の多様性を保てるようにしてほしい。
(男性30～39歳)
- 図書館に、DVDやCDをもっと増やしてほしい。漫画もものによっては置いてもよいのではないかと思う。とにかく本が少ない気がする。（女性30～39歳）
- 平日の昼間ではなく夜間に受けられる教室があればよいと思う。（女性30～39歳）
- 何かを作るでもなく身の丈にあった活動が一番長く続くと思う。民間に行っている人の支援が文化を育むものだと思う。（男性40～49歳）
- マンション等の住宅問題で楽器の練習がしにくい。個人やグループでレンタルでき、安価で使用できる部屋を作してほしい。（女性40～49歳）
- 何かを始めてみたいとホームページを見てみたが、文章だけで写真や作品などがいないため、決断しにくい。また八王子は広く、どの場所なのかよくわからないので、地図を充実してもらえると移動しやすいと思う。（女性40～49歳）
- 広報はちおうじの中でも文化芸術に関する内容は他の内容に隠れている気がする。文化芸術活動は簡単な別紙にして台所などに貼っておけるような形はどうか。（男性50～59歳）
- 大学や地域の芸術文化団体などが、小・中学生等に訴えていくようなイベント等を企画してもらいたい。有形、無形の文化財等の保護を手厚くしてもらいたい。（男性60～64歳）
- 多くの大学があるので、若い人、高校・大学のクラブ文化活動が地元の人と続けられるようにできないだろうか。（男性65歳以上）
- チェロコンクールのみ大きな費用をかけるなら、市民の音楽家、演劇関係者に援助をし、市民の公演、ワークショップなどもやってゆく方がよいと思う。（男性65歳以上）
- 市民映画祭が中止になって2年、失望している。復活すべき。八王子は本当に文化振興を考えているのか疑問。（男性65歳以上）
- 車いす利用者が家族とともに音楽や芸能、演劇等を気軽に観賞できるような施設、駐車場の環境を充実させてほしい。（女性65歳以上）
- 高齢者と若者が楽しく話し音楽などを楽しむ時間が多くあれば、老いても楽しい人生を送れると思う。（女性65歳以上）